

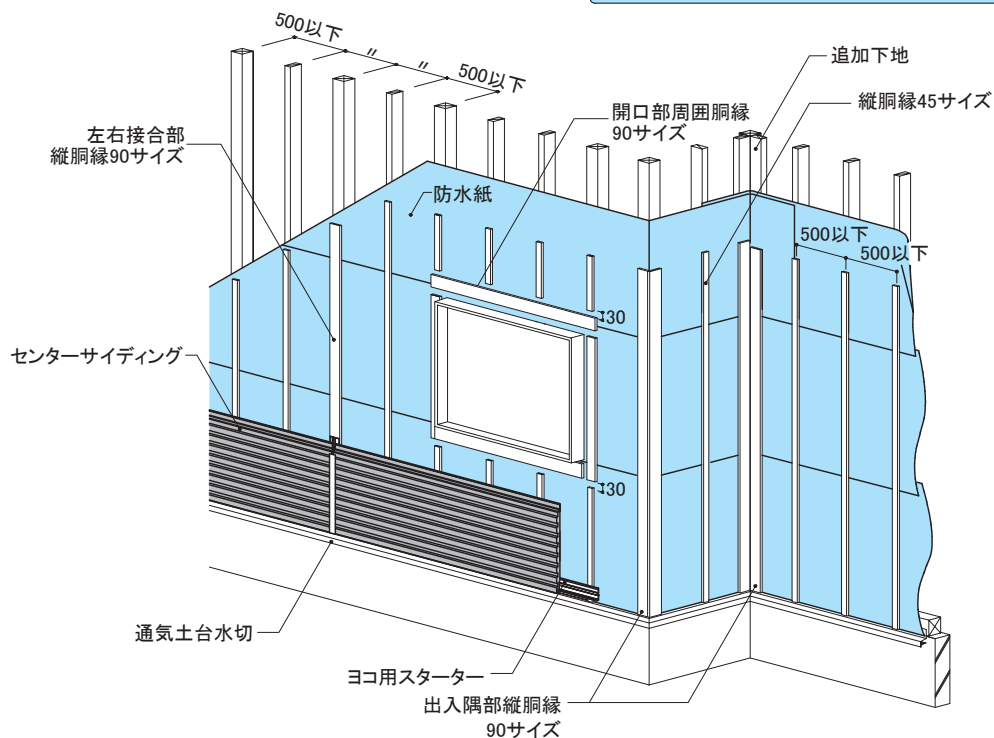
1 センターサイディング標準施工法

1-14 胴縁下地組み

4) 縦胴縁仕様

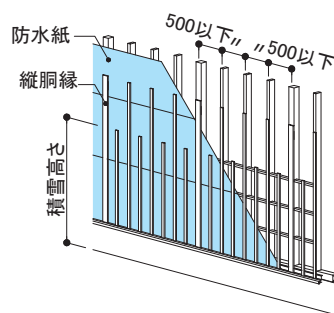
- 縦胴縁と開口部まわりの胴縁に30mm程度の隙間を設け、通気する構造とします。
- 入隅部や出隅部などで胴縁が躯体に留め付けられない場合は、追加下地を設け、必ず下地に留め付けます。

※防火構造とする場合は、防火構造認定書の別添の通りとしてください。

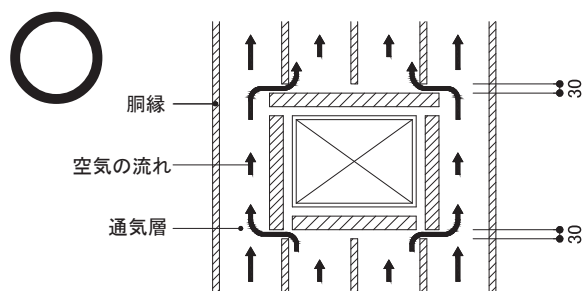


積雪地域での胴縁組み

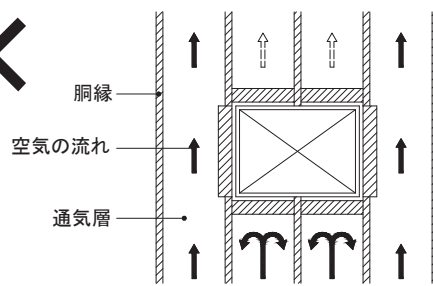
- 積雪地域では、雪の積もる高さまで、補強のための補強用胴縁を胴縁間に取り付けます。
- ※下屋根部分も同様の胴縁組みをしてください。



注意 開口部まわりの縦胴縁と横胴縁の取り合いは、30mm程度の隙間を設けて施工してください。通気がとれず不具合の原因となります。



開口部まわりに通気のための隙間がある



開口部まわりがふさがれ通気のための隙間がない